



Sasayama Elementary School

# 学校だより

自分大好き、友だち大好き 進め！笹山の子

令和元年 9月30日発行

令和元年度 第6号

横浜市立笹山小学校

TEL 382-1161 FAX 381-7384

## 期待と不安

学校長 荻原規彦

来年の統合に向けて、子どもたちには期待と不安が入り混じっています。

夏休み前になりますが、6年生全員がいつもと少し違った顔つきで校長室にやってきました。総合的な学習の時間を使って統合に向けた取り組みをしたい、キャラクターのキーホルダーを作ってささの子まつりで配りたい、というものでした。「自分たちが楽しみたいんじゃないの？」と意地悪な質問をしたところ、子どもたちは目を大きく開いて「最後の一年を盛り上げたいんです！！」と迫力のある答えが返ってきました。これは本気だと思い「最後までちゃんと進めること」を約束して、スタートしました。

全校から、キャラクターのデザインを募集し、整理して6つの候補作を示し、全校で投票しました。投票は、手作りの投票箱を昇降口に設置した本格的なものです。結果は出たようなので尋ねると「企業秘密です！」とシャットアウト、ガードが堅いです。ささの子まつりまであまり時間はありませんが、きっと休み時間を削ってでも間に合わせてくるでしょう。総合的な学習の時間は、子どもの自主的、主体的な活動を育むものともいえます。6年生たちの活動に期待したいです。

9月に入り1年、2年、4年生の上菅田小学校との交流会が、本校体育館で行われました。私も笹山小の子を見慣れているので、1学年で笹山小学校の倍近い子どもたちが来ると少々戸惑ってしまいます。体育館では各校の先生方のユニークな自己紹介のあと、学校を紹介するクイズや集団で楽しめるゲームを行いました。

人数に圧倒され、初めは緊張していた子ども達も、幼稚園や保育園で一緒だった友達や、習い事や学童で一緒の友達を見つけて、ゲームが終わるころには、すっかり溶け込んでいました。上菅田小の子ども達は帰る時には、「ありがとうございました。4月からよろしくお願ひします。」と元気のよい挨拶をしてくれました。全校での交流会は年明けに行う予定です。両校の全員が集まると900名近くになります。来年度以降のことも考えながら、職員で知恵を絞りながら交流を進めていきたいと思っています。

また、子どもたちからは「友達が増えるのはうれしいけど、今の友達で卒業したかった」という正直な声も聞かれます。期待もありますが不安なことや心配なこともあると思います。子どもたちの声に耳を傾けながら少しでも不安が解消できるようにしていきたいと思っています。保護者も統合に際して不安に思われることもあると思います。ご不明な点やお悩みのご相談がありましたら、担任等を通じて学校にお知らせください。



9月9日の台風15号の影響で屋上の看板の一部が壊れ、残念ながら「笹山小学校」はなくなりましたが、「ありがとう！」の感謝の気持ちは残っています！！